

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 3月 31日

事業所名 コロニー児童デイサービスまえた 放デイ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	1	5	1	安全面に配慮し、怪我等が無いよう意識して支援を行っている。	構造的に死角になる所はあるが、そこを着替え室にしたり、個別に対応したりなどして有効活用している。
	2	職員の配置数は適切である	3	3	1	職員配置を適正に行いながら勤務している。	急な休みになった場合は事業所の職員で調整や隣接事業所と連携を取り合い対応している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	5	2		入口に傾斜を付けている。	強風でドアが閉まったりする事があるのでストッパーを利用しています。狭さは改善が必要である。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	6	1			毎月のミーティングを定例化し、今後は事例検討やヒアリングなどを職員で情報共有していきたい。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	1		職員全員で内容を再確認し、ミーティングで周知しています。	保護者等の意見を検討し、事業所で出来る事、法人として出来る事等をしっかりと議論し、業務改善に繋げていきたいと思ひます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6	1			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		4	3		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4	3		必要な書籍等の配布を行った。	オンラインでの研修が増えてきているので、必要な研修などは随時参加していきたいと思ひます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	7			個別記録にニーズに合わせて記録を行っている。	支援会議を行い、児童やご家族のニーズに合わせて支援計画書を作成していきます。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	3	1		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	6	1		活動担当のチームで毎月話し合いを行っている。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7				活動を実施し、振り返りながら内容の検討を行い、子ども達が楽しく参加出来るように取り組んでいきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	7				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	5	2		適宜、状況に合わせて見直し検討をおこなっている。	体調面や情緒面の配慮を行いながら、臨機応変に対応出来るように心掛けていきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7			毎日、朝のミーティングを行い連携をしている。	申し送り時には職員がわかりやすく丁寧に対応し、職員間で連携を行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5	1	1	気になった場合には連携や申し送りに記入している。	個別記録記入時に、児童の様子や保護者との連携などを話し合っている。必要に応じて申し送りに記入している。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7			ニーズに沿った記録の書き方を行っている。	要点をしっかりと抑え、整理して記載する事でモニタリングや次の計画書へ繋げられるようにしていく。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	7			見直しの必要や支援に対しての相談を相談員さんへ連携している。	相談支援員を中心に保護者との話し合いや、児童の特性を配慮しながらニーズに合わせて支援を行います。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	5	2			職員全員で内容の再確認を行います。
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	7				その子の状況をよく理解して会議に参加出来る人選をしっかりと行い対応していきます。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	7			学校の引き継ぐ時に先生と連携している。	学校だけではなく、保護者のご協力の元、適切に対応出来るようにしていきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	1	3	3		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	5	1	1	発達支援事業所との連携を行った。	今後は保護者へ向けて、連絡会等の実施を行いたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	2	4	1		移行に向け、相談支援員と話し合いを行いながら次に繋げられるように対応していきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	4	2		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		1	6		地域との交流が出来るようになったら取り組みます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	3	2	2		引き続き、参加していき、他事業所との連携を図りながら出来る事を模索していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7			送迎の引き継ぎ時にその日の様子を連携している。	家庭での様子も聞きながら、共通理解を得て支援に繋げていきます。
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	3	3		
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	1	1		方針内容の変更や法の改定があった場合には保護者へ丁寧に説明を行い、必要に応じて同意を得ていきます。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	6	1			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		4	3		保護者会を実施する事で保護者同士の交流、療育や支援に繋げられるような会を実施出来るようにしていきたい。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している		5	2	苦情箱の設置。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	2	4	1	行事への参加の呼び掛けを手紙や連絡帳を活用している。	新しい情報の発信を検討しています。
	35	個人情報に十分注意している	6		1		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		2	5		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	5	2		感染症対応マニュアルを熟知し、保護者へ対応しています。	定期的に方針の変更がある場合には保護者へ連携し、対応できるように取り組んでいきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	7			年2回の避難訓練を実施した。	状況に応じて、安全に避難できるように今後も実施し柔軟に対応していきながら、施設と連携していきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	2	1	気になった場合には話し合いを行っている。	支援の中でそのような場面や状況になった場合には随時話し合いを行い、適切な対応が出来るように努めます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3	2	2		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	3	1	該当する児童はいないです。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7				細かい部分も共通認識出来るようにミーティング等で話し合い出来る時間を設ける。